

## 靴みがき (1946)

SCIUSCIA

SHOESHINE [米]

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イタリア

色彩 B&amp;W

時間 90分

初公開日 1950/03/21

公開情報 イタリアフィルム=東宝

## 【解説】

デ・シーカ監督の同じC・ザヴァッティニ脚本による「自転車泥棒」に先立つ、戦後イタリアのどん底を力強く描いた作品。二人の靴みがきの少年を通じ、占領下の日々をアグレッシブに立ち回ろうとする人々の生命力を見据えて、悲劇的な結末ではあるが、それは決して後ろ向きのものではない。パスクアーレとジュゼッペは、貸し馬屋の馬を買い取ることが目標。靴みがきだけでなく、物資の横流しや女占い師を騙すのを手伝って得た金で、念願の馬を買って乗り回すが、翌日、警官を連れた占い師に見つかり補導される。が、彼女がジュゼッペの兄たちに奪われた額は二人の間かされていた額を遥かに上回り、彼らは拘置所生活を送る事になる。約束通り、取り調べにも口を割らずにいた二人だったが、やがて、ジュゼッペが拷問を受けていると思い込んだパスクアーレが供述してしまい、二人の間にひびが入った……。

## 【クレジット】

監督	ヴィットリオ・デ・シーカ	Vittorio De Sica
製作	パオロ・W・タンブレッラ	
原作	チェザーレ・ザヴァッティニ	Cesare Zavattini
脚本	ヴィットリオ・デ・シーカ	Vittorio De Sica
	チェザーレ・ザヴァッティニ	Cesare Zavattini
	セルジオ・アミディ	Sergio Amidei
	チェザーレ・ヴィオラ	Cesare Viola
	アドルフォ・フランチ	Adolfo Franci
撮影	アンキーゼ・ブリッツィ	Anchise Brizzi
音楽	アレッサンドロ・チコニーニ	Alessandro Cicognini
出演	リナルド・スモルドーニ	
	フランコ・インテルレンギ	Franco Interlenghi
	アニエロ・メレ	